

堤防での焼却行為禁止!!

2023年3月21日 中山町長崎地内の堤防側帯で火災が発生し、芝と備蓄資材の袋詰玉石(※)が損壊しました。

河川の堤防は、洪水から背後地(宅地等)を守るために作られています。堤防が損傷すると、洪水時にそこから決壊を招く恐れがあり、地域住民の生命や財産に影響を及ぼすなど甚大な被害の発生に繋がります。

今回の事象については、河川管理者として警察に通報し、捜査を依頼しました。復旧費用は原因者に負担してもらうことになります。たばこのポイ捨てや堤防での焼却行為は、絶対にしないようにしてください。

※ 袋詰玉石とは…



化学繊維のネット(袋材)に玉石などを詰めた資材で、洪水などによる堤防や河岸の洗掘防止等のために設置するものです。

緊急時にすぐ使えるように、河川の近くに備蓄しています。



▲ 火災が起きた長崎大橋下流右岸の堤防側帯備蓄資材の袋詰玉石の袋が破けて、中の石が出てしまっている

注意!

堤防を損傷する行為は犯罪です。このような行為を発見・目撃した場合は、速やかに寒河江出張所までご連絡ください。【寒河江出張所 TEL:0237-86-3069】